

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		発寒小学校										【西区】				
協議会名		発寒サタデースクール運営協議会														
代表者		村松 良太 (元PTA会長 (任意団体:SSK-G発寒会長))														
協議会構成		合計		9名 (代表者・コーディネーター含む)												
		地域住民	6名	SSK-G発寒(任意団体)3、発寒北安心してくらせるまち協議会1、発寒北地区青少年育成委員会1、前運営協議会会長1							学校	3名	校長、教頭、教職員			
		PTA	0名								その他	0名				
コーディネーター		4名		SSK-G発寒(任意団体)2、発寒北安心してくらせるまち協議会1、発寒北地区青少年育成委員会1												
会議開催		2回		開催月 4月、3月												
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野: ◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	地域	教職員
実施内容	1	6/17 (土)	教育課程外	◎			○	フロアカーリングをやってみる会	フロアカーリングの体験を通してルールを守ることやチームプレーの大切さを学んだ。低学年でも高学年に勝つことができるスポーツのため参加者全員が盛り上がり楽しむことができた。	35	0	1	4	14	0	54
								体育館	発寒北地区青少年育成委員会、札幌市西区スポーツ推進委員会							
	2	7/26 (長)	教育課程外	◎			○	子ども防災教室「防災中」(計2回実施)	地域の支援者を講師として、発災時に役立つキャンプ用品や日用品等の実物を示し、使い方や活用方法を説明するとともに、災害伝言ダイヤルの紹介と伝言内容についてクイズ形式での理解を図った。(同日、前後半に分けて2回実施)	54	5	2	4	5	0	70
								体育館	発寒北あんしんしてくらせるまち協議会							
	3	11/11 (土)	教育課程外			◎	○	フロアカーリングをやってみる会	フロアカーリングの体験を通じて交流を楽しんだほか、試合前後の挨拶を意識して取組ませるなど、前回6/17に活動からさらに発展的な取組内容とした。	29	0	1	2	17	0	49
								体育館	発寒北地区青少年育成委員会							
	4	12/26 (長)	教育課程外	◎			○	冬休みスタートダッシュ寺子屋	冬休み中の自学自習をサポート。冬休みの宿題を持ち寄り、学校で自主的に実施。わがらいとところがあればボランティアが対応した。取組めたご褒美のシール(発寒小学校ゆるキャラ)を用意したところ大変好評で、来年も参加したいという声が聞かれた。	12	0	0	2	2	0	16
								2階ホール	コーディネーター、PTA							
	5															
	6															
7																
8																
9																
10																
参加人数合計									130	5	4	12	38	0	189	
実施回数		合計 5回		(分野分類) ◎主 学習支援 1回・体験活動 3回・地域交流 1回・体力健康 0回・学校支援 0回 ○従 学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 3回・体力健康 2回・学校支援 0回												

※実施日の(長)は長期休業期間の平日